

原発連事務局FAX通信 第792号 2018年6月21日

原発問題全道連絡会 事務局発行 Fax:011-815-4545 又は011-721-2127

第94回北電定時株主総会(6月27日)会場前宣伝行動 —ご参加・ご協力をお願いします—

今年も北電の株主総会会場前で、脱原発をめざす北電株主の会などと共同で、泊原発再稼働するな！廃炉にせよ！安全安心な再生可能エネへ転換を！全国一高い電気料金を値下げせよ！などを市民と北電株主などによびかける宣伝行動を行います。横断幕を掲げ、ハンドマイク宣伝、チラシ配布などに元気よく取り組みます。概要をお知らせします。ご参加ご協力を。

☆日時 6月27日(水) 午前9時～10時

☆場所 札幌ビューホテル大通公園前歩道(中央区南大通西8丁目)

☆行動 横断幕掲げアピール(泊原発再稼働するな！廃炉にせよ！)
ハンドマイクによるリレートーク、チラシ配布など。

主催 脱原発をめざす北電株主の会、道原発連などでの共同行動。

<総会議案の概要>

1、**会社提案が4件**。うち1号議案は、昨年度の経常利益194億円(前年度比68億円増)のうち、普通株式の配当(1株5円)で総額10億2759万円、A種優先株式、1株380万円の配当で奏楽7億8600万円、総額28億1359万円を配当し剰余金の処分に充てるというもの。2号議案、3号議案は、2014年7月に自己資本比率が7.6%に低下していたのを9.8%まで引き上げるためにA種優先株式を新規発行(500株、1株1億円で500億円)し、日本政策投資銀行に取得してもらったものを、もっと条件が有利なB主優先株式に置き換えることに伴う定款の変更。及び新規発行のB主優先株式の、発行と募集に関する案件(新規発行する470株、1株1億円、合計470億円)の取得先は日本政策投資銀行に400株、みずほ銀行に70株を割り当てることで合意している)。4号議案は、新年度の取締役13名選出の案件で、一人一人の名前と推薦理由が書かれている。

2、**脱原発をめざす北電株主の会提案が6件**。いずれも定款の一部変更で、5号議案は、使用済み核燃料・放射性廃棄物の保管場所と管理技術開発に関するもの、6号議案は、泊発電所を廃炉とするもの、7号議案は、地質的観点から泊原発を再稼働しない(活断層がある可能性がある)とするもの、8号議案は、電気料金と役員報酬・社員給与に関する件で、2016年度役員報酬が前年比1.5倍に増えた(総額4億2800万円)、一方、電気料金は2年連続引き上げたまま据え置かれている。それを、役員報酬を引き上げる時は社員給与も上げ、電気料金は下げるといもの。9号議案は、取締役も北海道原子力防災訓練に参加するようになるというもの。第10号議案は、LNG発電を推進するよう求めるというもの。これらの株主の会の提案に対しては、いずれの議案にも取締役会の意見として、反対のコメントが書かれている。

<当日の宣伝行動での原発連と国民大運動北海道実行委員会の行動要領>

原発連と国民大運動北海道実行委事務局で、ハンドマイクと横断幕、ノボリ、配布用チラシを準備し、午前9時頃から10時頃まで株主総会会場前で行動する。そのために、主要な加盟団体に、当日の宣伝行動への要員参加とスピーチなどをお願いする—ということです。

<配布用チラシ(案)>

別紙添付の原案を送付しますので、来週月曜日(25日)までに原発連の米谷宛にご意見をお寄せ下さい。校正したうえで印刷して当日会場に持参します。

以上です。よろしくお願いします。